

栃木県後期高齢者医療広域連合の令和3年度上半期(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)の財政事情及び令和2年度決算状況は、次のとおりです。

I 令和3年度 上半期の財政事情(一般会計)

1 収入及び支出の状況

(1) 収入

(単位:千円、%)

科 目	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	116,796	68,510	58.7
(再掲) 事務費市町負担金	116,796	68,510	58.7
2 財産収入	2	0	0.0
3 繰入金	323	0	0.0
4 繰越金	1	9,629	962,900.0
5 諸収入	1,327	520	39.2
合 計	118,449	78,659	66.4

(2) 支出

(単位:千円、%)

科 目	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,422	150	10.5
2 総務費	116,024	17,653	15.2
3 公債費	3	0	0.0
4 予備費	1,000	0	0.0
合 計	118,449	17,803	15.0

2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産

- ・財政調整基金 83,396千円

(2) 地方債及び一時借入金の現在高

なし

3 その他広域連合長が必要と認める事項

該当なし

II 令和3年度 上半期の財政事情（後期高齢者医療特別会計）

1 収入及び支出の状況

(1) 収入

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	39,859,782	17,711,835	44.4
(再掲) 事務費市町負担金	608,127	356,888	58.7
(再掲) 保険料等市町負担金	21,935,083	8,777,947	40.0
(再掲) 療養給付費市町負担金	17,153,972	8,577,000	50.0
(再掲) 健診事業市町負担金	162,600	0	0.0
2 国庫支出金	71,232,813	42,130,036	59.1
3 県支出金	18,112,570	5,479,741	30.3
4 支払基金交付金	87,640,257	36,842,983	42.0
5 特別高額医療費 共同事業交付金	81,309	0	0.0
6 財産収入	1,094	4	0.4
7 繰入金	1,500,001	0	0.0
8 繰越金	141,343	11,593,996	8202.7
9 県財政安定化基金 借入金	1	0	0.0
10 諸収入	215,033	151,395	70.4
合 計	218,784,203	113,909,990	52.1

(2) 支出

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	673,008	209,146	31.1
2 保険給付費	216,672,258	87,697,205	40.5
3 県財政安定化基金 拠出金	1	0	0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	93,066	0	0.0
5 保健事業費	1,203,110	20,872	1.7
6 公債費	1	0	0.0
7 諸支出金	32,759	10,372	31.7
8 予備費	110,000	0	0.0
合 計	218,784,203	87,937,595	40.2

2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産

・保険給付費等支払準備基金 10,491,284千円

(2) 地方債及び一時借入金の現在高

なし

3 その他広域連合長が必要と認める事項

該当なし

Ⅲ 令和2年度決算状況

1 収支状況

令和2年度の決算は、広域連合組織運営のために要する経費を計上した一般会計と、後期高齢者医療制度運営に要する経費を計上した特別会計の2会計の決算となります。

一般会計における歳入歳出決算額は、歳入 141,415,149 円、歳出 131,786,297 円、差引 9,628,852 円となりました。

特別会計における歳入歳出決算額は、歳入 221,587,634,388 円、歳出 209,993,638,719 円、差引 11,593,995,669 円となりました。

収支状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 歳入決算額	143,713,744	141,415,149	△ 2,298,595	△ 1.60
2 歳出決算額	140,370,580	131,786,297	△ 8,584,283	△ 6.12
3 歳入歳出差引額 (1 - 2)	3,343,164	9,628,852	6,285,688	188.02
4 翌年度繰越財源	0	0	0	-
5 実質収支額 (3 - 4)	3,343,164	9,628,852	6,285,688	188.02

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源が0円であったため、歳入歳出差引額と同額の9,628,852円となりました。

令和2年度決算額は、令和元年度と比べ、歳入で約230万円、歳出で約860万円の減額となっています。歳入減の主な要因は、特別会計事務費剰余金が減少して一般会計への繰入金が増加したことによるものであり、歳出減の主な要因は、財政調整基金への積立金が減少したことによるものです。

(2) 特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 歳入決算額	222,412,403,633	221,587,634,388	△ 824,769,245	△ 0.37
2 歳出決算額	215,582,628,189	209,993,638,719	△ 5,588,989,470	△ 2.59
3 歳入歳出差引額 (1 - 2)	6,829,775,444	11,593,995,669	4,764,220,225	69.76
4 翌年度繰越財源	0	0	0	-
5 実質収支額 (3 - 4)	6,829,775,444	11,593,995,669	4,764,220,225	69.76

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源が0円であったため、歳入歳出差引額と同額の11,593,995,669円となりました。

令和2年度決算額は、令和元年度と比べ、歳入で約8億円、歳出で約56億円の減額となっています。歳入減の主な要因は、繰越金が減少したことによるものであり、歳出減の主な要因は、新型コロナウイルス感染症等の影響により保険給付費が減少したためです。

2 一般会計

(1) 歳入

[歳入決算総括表]

(単位：円、%)

款	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 分担金及び 負担金	112,539,000	118,693,000	6,154,000	5.47
2 財産収入	567	5,792	5,225	921.52
3 繰入金	28,120,336	18,746,004	△ 9,374,332	△ 33.34
4 繰越金	2,413,795	3,343,164	929,369	38.50
5 諸収入	640,046	627,189	△ 12,857	△ 2.01
合 計	143,713,744	141,415,149	△ 2,298,595	△ 1.60

【内訳】

1 款 分担金及び負担金

- ・負担金 118,693,000円 (事務費市町負担金)

2 款 財産収入

- ・財産運用収入 5,792円 (財政調整基金利子)

3 款 繰入金

- ・特別会計繰入金 18,746,004円 (後期高齢者医療特別会計繰入金)

4 款 繰越金

- ・繰越金 3,343,164円 (前年度繰越金)

5 款 諸収入

- ・預金利子 667円 (預金利子)
- ・雑入 626,522円 (職員駐車場個人負担金外)

(2) 歳出

[歳出決算総括表]

(単位：円、%)

款	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 議会費	1,083,197	1,092,312	9,115	0.84
2 総務費	139,287,383	130,693,985	△ 8,593,398	△ 6.17
3 公債費	0	0	0	-
合計	140,370,580	131,786,297	△ 8,584,283	△ 6.12

【内訳】

1 款 議会費

- ・ 議会費 1,092,312円 (議員報酬、議場借上料外)

2 款 総務費

- ・ 総務管理費 130,640,852円 (非常勤職員報酬、事務室賃借料、事務機器保守管理委託料、市町派遣職員人件費7名分外)
- ・ 選挙費 9,900円 (選挙管理委員費用弁償)
- ・ 監査委員費 43,233円 (監査委員報酬、費用弁償)

3 特別会計

(1) 歳入

[歳入決算総括表]

(単位：円、%)

款	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 分担金及び 負担金	37,780,912,363	38,582,418,393	801,506,030	2.12
2 国庫支出金	73,214,313,510	75,159,932,368	1,945,618,858	2.66
3 県支出金	17,803,609,218	17,714,542,093	△ 89,067,125	△ 0.50
4 支払基金交付金	84,029,695,207	82,912,035,726	△ 1,117,659,481	△ 1.33
5 特別高額医療費 共同事業交付金	61,997,973	82,589,922	20,591,949	33.21
6 財産収入	1,389,344	1,571,078	181,734	13.08
7 繰入金	0	0	0	-
8 繰越金	9,315,825,601	6,829,775,444	△ 2,486,050,157	△ 26.69
9 県財政安定化 基金借入金	0	0	0	-
10 諸収入	204,660,417	304,769,364	100,108,947	48.91
合 計	222,412,403,633	221,587,634,388	△ 824,769,245	△ 0.37

【内訳】

1 款 分担金及び負担金

- ・負担金 38,582,418,393円 (保険料市町負担金、
療養給付費市町負担金外)

2 款 国庫支出金

- ・国庫負担金 55,400,883,505円 (療養給付費国庫負担金、
高額医療費国庫負担金)
- ・国庫補助金 19,759,048,863円 (普通調整交付金、特別調整交付金外)

3款 県支出金

- ・ 県負担金 17,714,542,093円 (療養給付費県負担金、高額医療費県負担金)

4款 支払基金交付金

- ・ 支払基金交付金

82,912,035,726円 (後期高齢者交付金)

5款 特別高額医療費共同事業交付金

- ・ 特別高額医療費共同事業交付金

82,589,922円 (特別高額医療費共同事業交付金)

6款 財産収入

- ・ 財産運用収入 1,571,078円 (保険給付費等支払準備基金利子)

8款 繰越金

- ・ 繰越金 6,829,775,444円 (前年度繰越金)

10款 諸収入

- ・ 延滞金 2,396,950円 (保険料延滞金)

- ・ 預金利子 698,162円 (預金利子)

- ・ 返納金 37,896,418円 (療養給付費返納金外)

※収入未済額 療養給付費返納金 (現年度分) 2,374,713円

療養給付費返納金 (滞納繰越分) 14,982,212円

療養費返納金 (現年度分) 7,096,069円

療養費返納金 (滞納繰越分) 502,741円

※不納欠損額 療養給付費返納金 (滞納繰越分) 824,975円

- ・ 雑入 263,777,834円 (第三者納付金外)

※収入未済額 第三者納付金 (現年度分) 2,836,480円

第三者納付金 (滞納繰越分) 23,866,765円

(2) 歳出

〔歳出決算総括表〕

(単位：円、%)

款	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率
1 総務費	564,853,400	589,341,977	24,488,577	4.34
2 保険給付費	207,387,171,411	203,053,451,701	△ 4,333,719,710	△ 2.09
3 県財政安定化 基金拠出金	0	0	0	-
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	51,584,800	66,928,796	15,343,996	29.75
5 保健事業費	651,701,190	656,339,873	4,638,683	0.71
6 公債費	0	0	0	-
7 諸支出金	6,927,317,388	5,627,576,372	△ 1,299,741,016	△ 18.76
合計	215,582,628,189	209,993,638,719	△ 5,588,989,470	△ 2.59

【内訳】

1 款 総務費

- ・ 総務管理費 298,980,761円 (レセプト点検・保管業務委託料、
市町派遣職員人件費18名分外)
- ・ 賦課徴収費 290,361,216円 (標準システム保守管理委託料、リース料外)

2 款 保険給付費

- ・ 療養諸費 194,125,505,326円 (療養給付費、療養費、移送費、
審査支払手数料)
- ・ 高額療養諸費 8,149,209,314円 (高額療養費、高額介護合算療養費)
- ・ その他医療給付費
778,737,061円 (葬祭費、傷病手当金)

4 款 特別高額医療費共同事業拠出金

- ・ 特別高額医療費共同事業拠出金

66,928,796円（特別高額医療費共同事業拠出金外）

5 款 保健事業費

- ・ 健康診査費 476,425,696円（健康診査等委託料外）

- ・ 医療費適正化推進事業費

179,914,177円（長寿・健康推進交付金、医療費通知郵送料外）

7 款 諸支出金

- ・ 償還金及び還付加算金

4,155,389,290円（令和元年度精算に伴う国県返還金外）

- ・ 繰出金 18,746,004円（一般会計繰出金）

- ・ 積立金 1,453,441,078円（保険給付費等支払準備基金積立金）